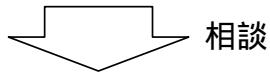


地域に不可欠な観光施設の存続 索道業・山梨県

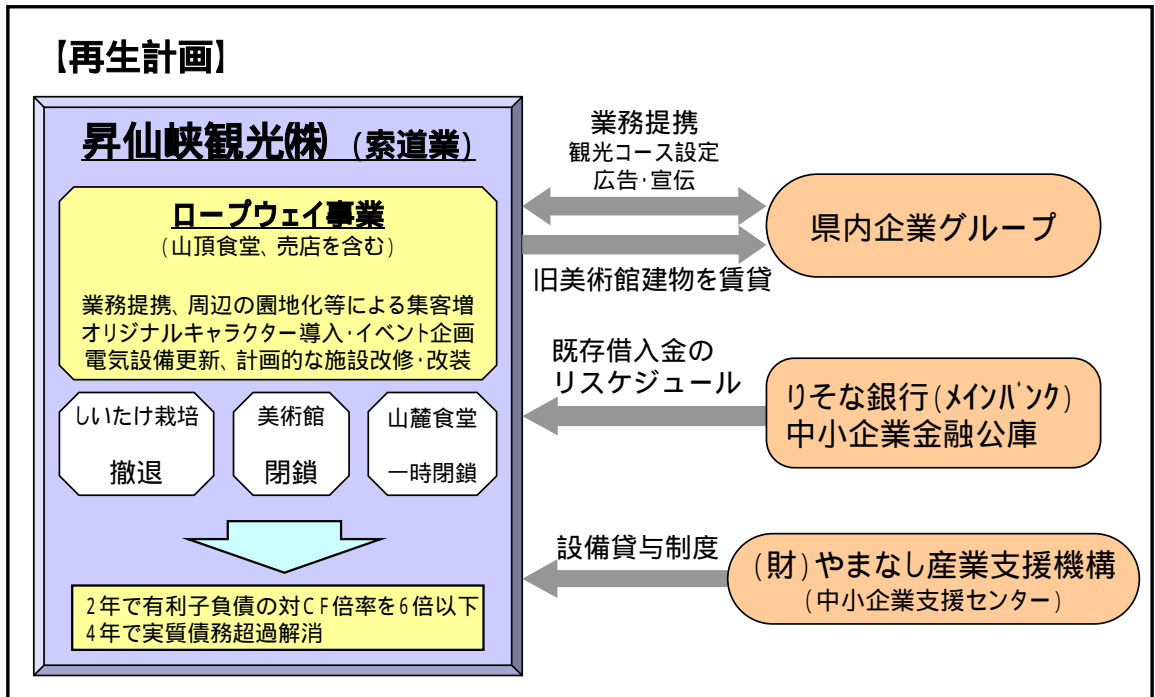
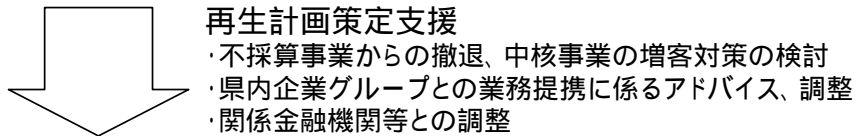
別添2
【第644号案件】

～ 不採算事業からの撤退と県内企業グループとの業務提携 ～

昇仙峡観光(株) 索道業 資本金 3,500万円 売上高 1億8,300万円 従業員 16名	[相談前の状況] 昇仙峡でのロープウェイ事業を中核に事業を拡大。観光客減少の影響を補うため、多額の投資を行い、事業の多角化を図ったが、採算が悪く経営を圧迫。実質債務超過の状況に陥った。
--	---



山梨県中小企業再生支援協議会



< 効果 >

- ・昇仙峡の中心的存在であるロープウェイの事業存続
- ・納入業者、観光関連事業者をはじめ、地域経済への悪影響を回避